

令和6年度

# 地域福祉 アクションプログラム

まち  
～楽しい芦屋にする私のアクション!～



地域福祉  
アクションプログラム  
**action!**  
推進協議会



アイデアを  
みんな  
で  
実現!

地域福祉アクション  
プログラム推進協議会  
令和7年3月

# 地域福祉アクションプログラム 令和6年度の活動報告

平成27年度より第3次芦屋市地域福祉計画の実施により、新体制で発足した協議会も8年を経過しました。

一昨年5月よりコロナが2類から5類となり、ようやく今まで行ってきた活動が再開され、様々な活動が行われています。

「この町がすき」という歌は今年度も芦屋市内の公立幼稚園をまわり、園児のみなさんと一緒に手話歌を歌い、また交流を深めています。

以前から継続して行っているスマホカフェですが、開催場所が徐々に増え、スマホカフェを行っている団体が交流し、情報交換する場を開催いたしました。

また地域においても町内会のお祭りやイベントに参加し、地域の皆様と交流を深めてまいりました。地域のイベント開催のお手伝いや交流事業を継続していくためのお手伝いに関わり、地域の自治や近所に住んでいる人たちの交流に役立つためにこれからも携わってまいります。

市民と市、社会福祉協議会が協働して活動を行う画期的な団体であると考えます。これからも引き続き今までの活動をさらにより良いものへと変革してまいります。市民の皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願いたします。

会長 山内 祥弘



## 地域福祉アクションアワード Vol.9 ~わたしのまちがいちばん!~

誰もが立ち寄ることができる居場所や身近な地域での社会参加を通じて、人と人とのつながりを広げる活動をされている団体等の活動紹介と表彰を行う「アクションアワード」を開催しています。

令和6年度は「スマホカフェ」を表彰式の後に実施し、参加者はスマホの知識を学びながら、参加者同士がスマホを通じて、新たなつながりを持つことができました。



### 👑 みんながほっと出来る居場所で賞



#### ほっとカフェ

集会所にておしゃべりや手芸など

### 👑 懐かしい家で、人と人とが結びつくで賞



#### 結カフェ

地域の昭和レトロな一軒家でお茶を飲みながら、おしゃべりを楽しむ  
※令和7年5月より、エルホーム芦屋に場所を変えて開催。

### 👑 やきいもでうまれた芽を育てているで賞



#### 岩園町自治会

公園の落ち葉清掃後、やきいもをみんなで楽しむ



スマホカフェはいくつかの相談ブースに分けて行いました。スマホの操作が苦手な方や使い方に不安を持つ方に対し、学生やスマホサポーター養成講座を受講され、研鑽を積まれたサポーターの方々が熱心にアドバイスして下さいました。参加者は「あー、ここを押すんですね・・・」など納得した表情で、日頃の疑問が解消していくようでした。スマホ談義に花が咲き、スマホが結ぶ交流の場になりました。気軽に相談できるスマホカフェの活動を地域に広めていきたいと思えます。

# あしや発信局玉手箱プロジェクト

## スマホカフェ（スマホ講座）

スマホの操作が苦手な方に対し、スマホサポーターがアドバイスをしています。自治会や様々な団体等から、“開催してみたい！”とのお声をいただくことも増えてきました。それぞれの想いに沿って、一緒に企画しています。

昨年度にスマホサポーター養成講座を受講された方々が、今年度サポーターデビューされました！学生のみならず、あらゆる年代の方々が活躍されています！



コープこうべ  
総代委員



伊勢町老人会



おたっしや  
倶楽部



岩園ひまわり



なりひらスマホカフェ

## Instagramのいろは～ゼロからの始め方～

今年は、Instagramのいろはと題して、インスタを始めたい人にアプリ取得から自身で写真記事の投稿まで学びました。当日は15名の方が参加してくださり、講師の丁寧な説明をうけながら、ゆっくりと進めていきました。参加者が事前に撮影した“あなたの好きな芦屋”の風景を投稿し、スクリーンに映った写真を皆で見ながら“いいね”のリアクションをしたり“素敵ですね”と伝え合っていました。

インスタ等のSNSを上手に活用して、情報発信ができる楽しみを知ってもらえれば良いと思います。今後もまた新しい企画ができたかと考えております。



## スマホカフェ交流会

今回で2回目となりました交流会。

まず活動発表をあしや発信局玉手箱プロジェクト、地域で開催されている団体「なりひらスマホカフェ（西山手高齢者生活支援センター）」「教えてスマホ（ナルク芦屋）」の方々、スマホサポーターの甲南高等学校ボランティア委員会から報告をいただきました。

そのあと、グループに分かれて、今後開催したいと思われる団体さんの質問や悩みなどを伺ったり、今後の進め方などのアドバイスを頂きました。どのグループも盛んに意見交換出来て有意義な交流会になりました。



活動実践報告



グループトーク

# この町がすきプロジェクト

## この町がすきプロジェクトとは・・・

“幼いころから様々な人との出会いを大切に、芦屋を好きになってほしい、楽しみながら福祉にふれてほしい”そんな想いを胸に、この町がすきプロジェクトを展開しています。

あしやの歌  
「この町がすき」  
誕生エピソード  
は、こちらから



幼稚園での手話歌練習会では、嬉しい驚きの連続でした。どの園でもこの町がすきの歌詞を既に覚えている園児さんが多く、初めから歌いながら笑顔で練習に取り組む姿に大変感心しました。

短い時間の中でもしっかり手話を覚えてくれる園児さんが多く、その姿に驚きと共に頼もしく思いました。いつも園児さんから元気パワーを頂いています。この手話歌の体験が、福祉を身近に感じてもらう契機となれば嬉しいです。

## 練習訪問の様子



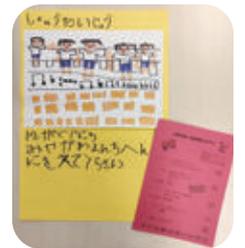
訪問した  
幼稚園

- 小槌幼稚園
- 岩園幼稚園
- 西山幼稚園
- 宮川幼稚園
- 潮見幼稚園



## 市立宮川幼稚園との交流

今年度、運動会や卒園式など色々な行事に招待され、たくさんの交流の機会をいただきました。特に音楽会では、園児・保護者の皆さまと一緒に手話歌を披露しました。又、『この町がすき』の歌がどのようにして作られたか当時の話しをした際は、皆真剣に話を聞いてくれました。“これからもこのプロジェクトがずっと続いていきますように！”と願っています。



## 保健福祉フェア手話歌披露＆自主練習会

第12回保健福祉フェアでは、プロジェクトメンバーが、「この町がすき」を手話で披露しました。

約2か月に1回、保健福祉センターにて「この町がすき」手話歌練習会を行っています。お気軽にご参加ください。



こちらのQRコードから練習用動画をご覧ください！



## わがまちベンチプロジェクト

人と人がふれあい、つながるきっかけづくりとして市内にベンチを設置しているプロジェクトです。「1町に1台」を目標に、現在21台が設置されています。

令和6年度は、清水町の「児童発達支援事業所るぴなす」に約2年ぶりに地域のベンチとして設置いただきました。

このプロジェクトを始めて少しずつベンチが増え、ベンチに座って楽しくおしゃべりされている姿を見ると嬉しいです。これからもこのプロジェクトを広げていきたいと思えます。



児童発達支援事業所るぴなす

## 地域行事



潮芦屋ふれあい元気の会秋祭り



茶屋秋まつり



落ち葉拾いと焼いも



## 『楽しい芦屋にする わたしのアクション』



これだったら出来そう!とかこんなことをやってみたい!を集めてリンゴの木にしました。

### 地域福祉 アクションプログラム 推進協議会って...?

笑顔でつなく芦屋をめざして

私たち地域福祉アクションプログラム推進協議会は、市民・民間・市が協働して、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせをつくるために地域福祉活動を続けています。

日頃のちょっとした困り事を解決するためにできることやしたいと思ったことを「アクション」を起こして、住みよい芦屋をめざし、取組んでいきます。

一緒に活動する仲間を募集します!!

ホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます!



お問合せ

地域福祉アクションプログラム推進協議会事務局

芦屋市社会福祉協議会 〒659-0051 兵庫県芦屋市呉川町 14-9

【TEL】 0797-32-7525 【FAX】 0797-32-7538

【E-mail】 chiiki@ashiya-shakyo.com 【ホームページ】 <https://ashiya-shakyo.com>